

佐賀支部の医療費等の動向

令和4年度版



全国健康保険協会 佐賀支部
協会けんぽ

	ページ番号
協会けんぽ全体と佐賀支部の適用情報	2
医療費の統計について	3
協会けんぽ全体の医療費と医療費の伸び率の寄与度	4
佐賀支部の医療費と医療費の伸び率の寄与度	5
協会けんぽ全体の加入者 1 人当たり医療費と医療費の伸び率の寄与度	6
佐賀支部の加入者 1 人当たり医療費と医療費の伸び率の寄与度	7
協会けんぽ全体と佐賀支部の加入者 1 人当たり医療費の差	8
協会けんぽ全体と各支部の加入者 1 人当たり医療費の差	9
加入者 1 人当たり医療費（入院・入院外）の 3 要素分解	10
協会けんぽ全体と各支部の加入者 1 人当たり医療費（年齢調整あり）の差	12
疾病大分類別・佐賀支部の加入者 1 人当たり入院医療費	13
疾病大分類別・佐賀支部の加入者 1 人当たり入院外医療費	15
佐賀県の医療提供体制等について	17
二次医療圏別・佐賀支部の年度平均加入者数、1人当たり医療費等	19
佐賀支部の健診結果及び問診結果	21
市町別・佐賀支部の健診受診率	22

■協会けんぽ全体と佐賀支部の適用情報

■協会けんぽ全体の令和4年度平均加入者数

協会けんぽ加入者基本情報より集計

	人数	(前年度比)
被保険者	25,126,161	-0.02%
被扶養者	14,815,979	-2.6%
合計（加入者）	39,942,140	-1.0%

■佐賀支部の令和4年度平均加入者数

協会けんぽ加入者基本情報より集計

	人数	(前年度比)
被保険者	173,609	-1.8%
被扶養者	111,202	-4.0%
合計（加入者）	284,811	-2.6%

年齢階級	男性	(前年度比)	女性	(前年度比)	合計	(前年度比)
0～9歳	15,492	-4.1%	14,708	-3.4%	30,200	-3.8%
10～19歳	18,722	-1.2%	18,080	-1.7%	36,802	-1.4%
20～29歳	16,942	-2.8%	17,320	-2.6%	34,261	-2.7%
30～39歳	18,381	-3.6%	20,073	-5.4%	38,453	-4.6%
40～49歳	23,562	-0.7%	25,609	-3.6%	49,171	-2.2%
50～59歳	20,423	1.1%	24,286	-2.7%	44,709	-1.0%
60～69歳	19,107	-4.5%	20,629	-3.8%	39,736	-4.1%
70歳以上	5,574	0.6%	5,905	0.6%	11,479	0.6%
合計	138,202	-2.0%	146,609	-3.2%	284,811	-2.6%

■佐賀支部の令和4年度業態別の事業所数および被保険者数（上位5業態）

協会けんぽ月報より集計

業態区分		事業所数	構成割合	
			佐賀支部	(参考) 全国
1	飲食料品以外の小売業	1,177	8.4%	7.1%
2	総合工事業	1,089	7.8%	6.8%
3	社会保険・社会福祉・介護事業	991	7.1%	4.2%
4	医療業・保健衛生	932	6.7%	4.4%
5	職別工事業	880	6.3%	6.7%

※飲食料品以外の小売業：（例）百貨店、スーパー、調剤薬局

業態区分		被保険者数	構成割合	
			佐賀支部	(参考) 全国
1	医療業・保健衛生	22,816	13.5%	7.7%
2	社会保険・社会福祉・介護事業	20,411	12.0%	10.3%
3	総合工事業	9,929	5.9%	4.6%
4	機械器具製造業	9,819	5.8%	5.3%
5	食料品・たばこ製造業	8,996	5.3%	3.3%

■医療費の統計について

■医療費の統計に関連する指標について

- ・ 医療費に関する統計は、医療機関等が作成するレセプト（診療報酬明細書や調剤報酬明細書）から集計した「件数」「日数」「点数」をもとに作成。
- ・ 「件数」は保険給付の対象になった件数で、医療機関等から社会保険診療報酬支払基金に請求のあったレセプトの件数。
- ・ 「日数」は入院については当該月中に入院した日数、入院外及び歯科については当該月に通院した日数。
- ・ 「点数」はレセプトに記載された点数。点数に単価10 円を乗じたものが医療費。

■医療費の統計に関する計算式

$$\text{医療費} = 1 \text{人あたり医療費} \times \text{人数}$$

$$1 \text{人あたり医療費} = \text{医療費} / \text{人数}$$

$$1 \text{人あたり医療費} = 1 \text{人あたり件数} \times 1 \text{件あたり日数} \times 1 \text{日あたり医療費}$$

$$1 \text{人あたり件数}^{\ast} = \text{件数} / \text{人数}$$

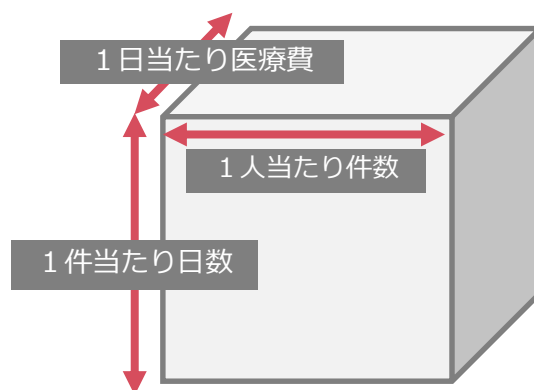
(受診傾向の高低)
※1,000人あたり件数を「受診率」として表記

$$1 \text{件あたり日数} = \text{日数} / \text{件数}$$

(入院期間や外来の受診頻度の多さ)

$$1 \text{日あたり医療費} = \text{医療費} / \text{日数}$$

(診療単価)



【留意事項】

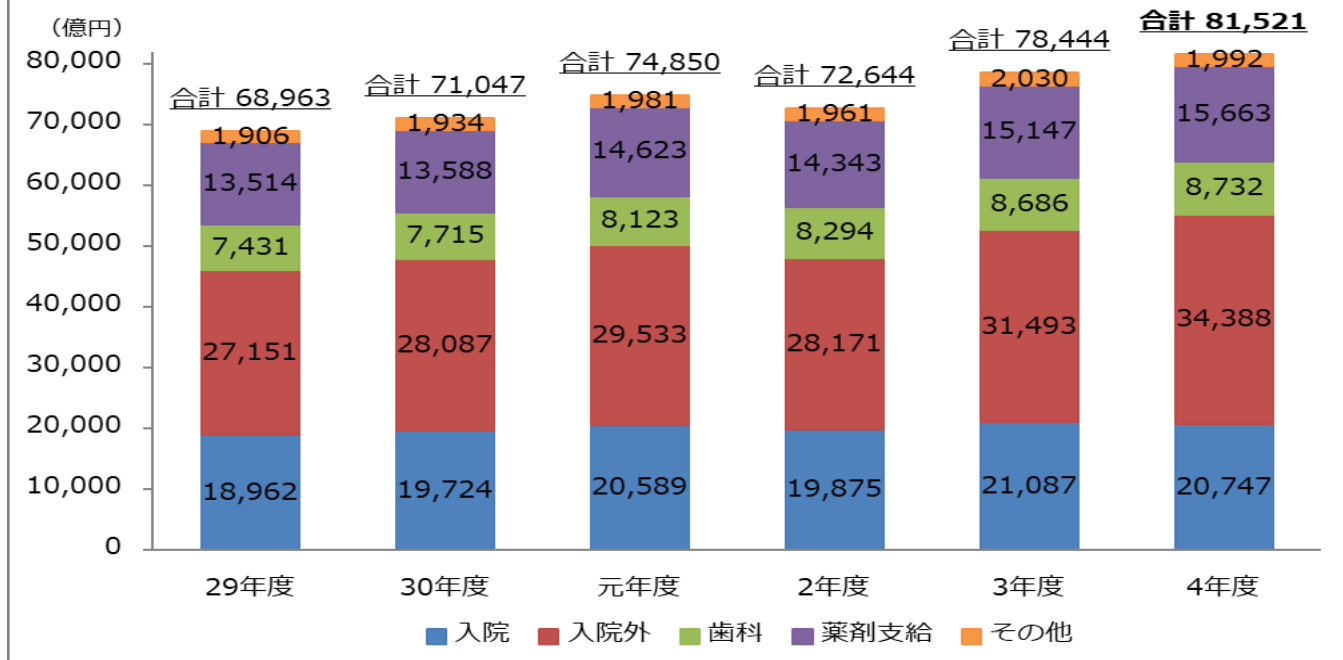
- ・ 医療費の数値は、社会保険診療報酬支払基金が集計の数値（確定ベース）を公表値としているが、協会けんぽが分析用に独自に集計した数値（算定ベース）を用いる場合もある。確定ベースの数値はレセプト査定分を考慮している。確定ベースと算定ベースの数値は必ずしも一致しない。
- ・ 確定ベースの医療費は、診療費（入院、入院外、歯科）・薬剤支給・入院時食事療養・生活療養費（標準負担額差額支給を除く）・訪問看護療養費・療養費等の集計値である。入院外医療費と薬剤支給の合計を入院外（調剤含む）医療費と表記する場合もある。また、算定ベースの入院外医療費には調剤分を含む。
- ・ 各年度の1人あたり医療費は、各年度の総医療費を各年度の平均加入者数で割ったものである。
- ・ 都道府県支部別の医療費は、加入者が所属する事業所の所在地で都道府県別に集計したものである。
- ・ 医療費の疾病分類においては、社会保険表章用疾病分類をもとに当該疾病を主傷病とするレセプトを集計している。なお、複数の傷病が記載されているレセプトについては、レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はそれらの傷病から、無い場合は記載されている全ての傷病からレセプトに記載されている順番が最も早い（先頭に記載されている）傷病を主傷病としている。

■協会けんぽ全体の医療費と医療費の伸び率の寄与度

令和4年度の協会けんぽ全体の医療費は約8.1兆円（前年度比＋約3,077億円、約3.9%の伸び）となった。

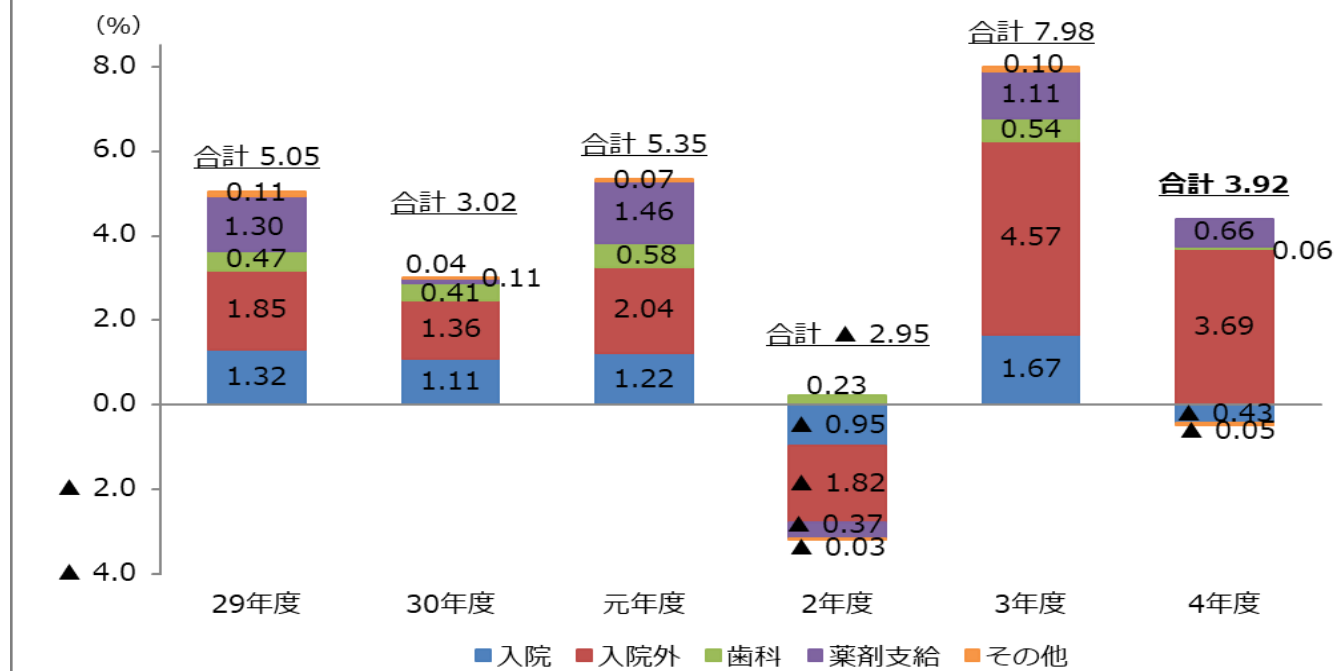
要因としては、新型コロナウイルス感染症に係る医療費が医療費の増加に大きく影響していることや、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年度に大きく減少した呼吸器系の疾患の医療費が、令和3年度に引き続き令和4年度も増加していることが考えられる。

協会けんぽ全体の医療費（図1）



協会けんぽ月報（確定ベース）

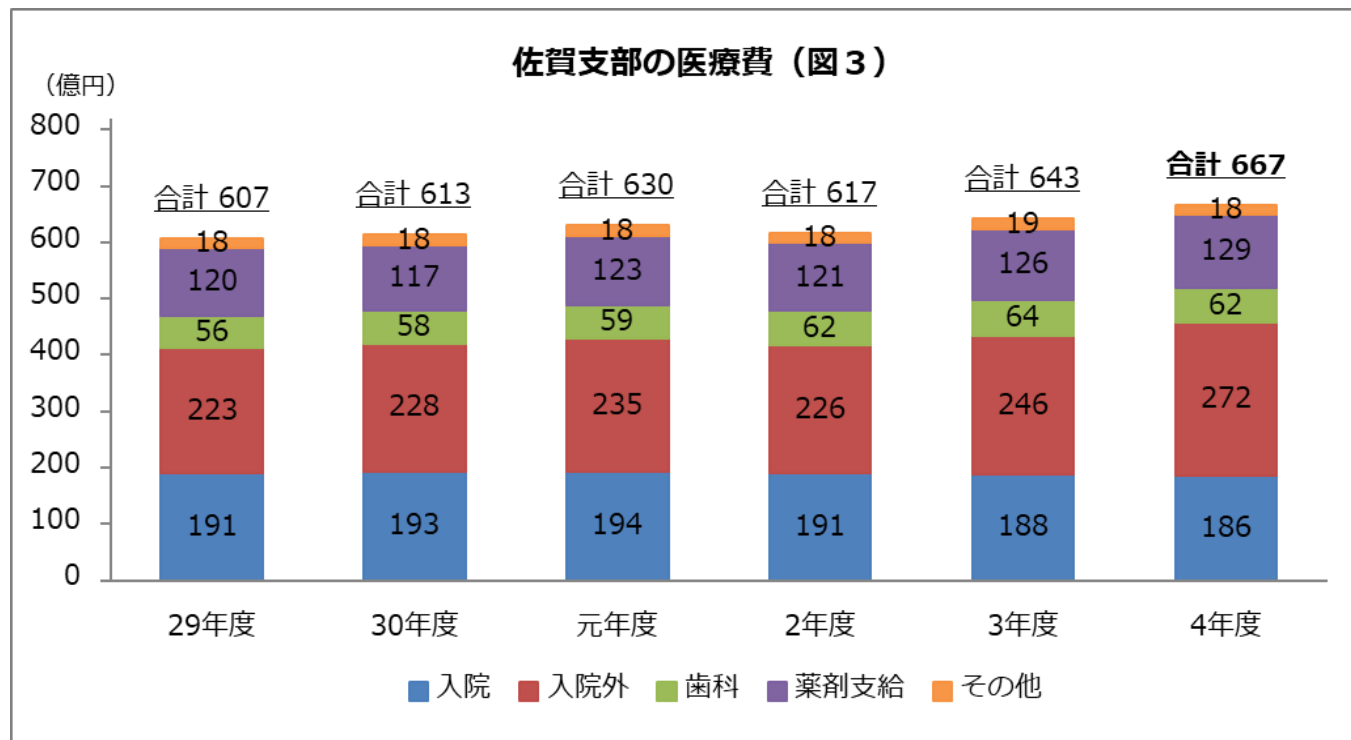
協会けんぽ全体の医療費の伸び率の寄与度（対前年度比）（図2）



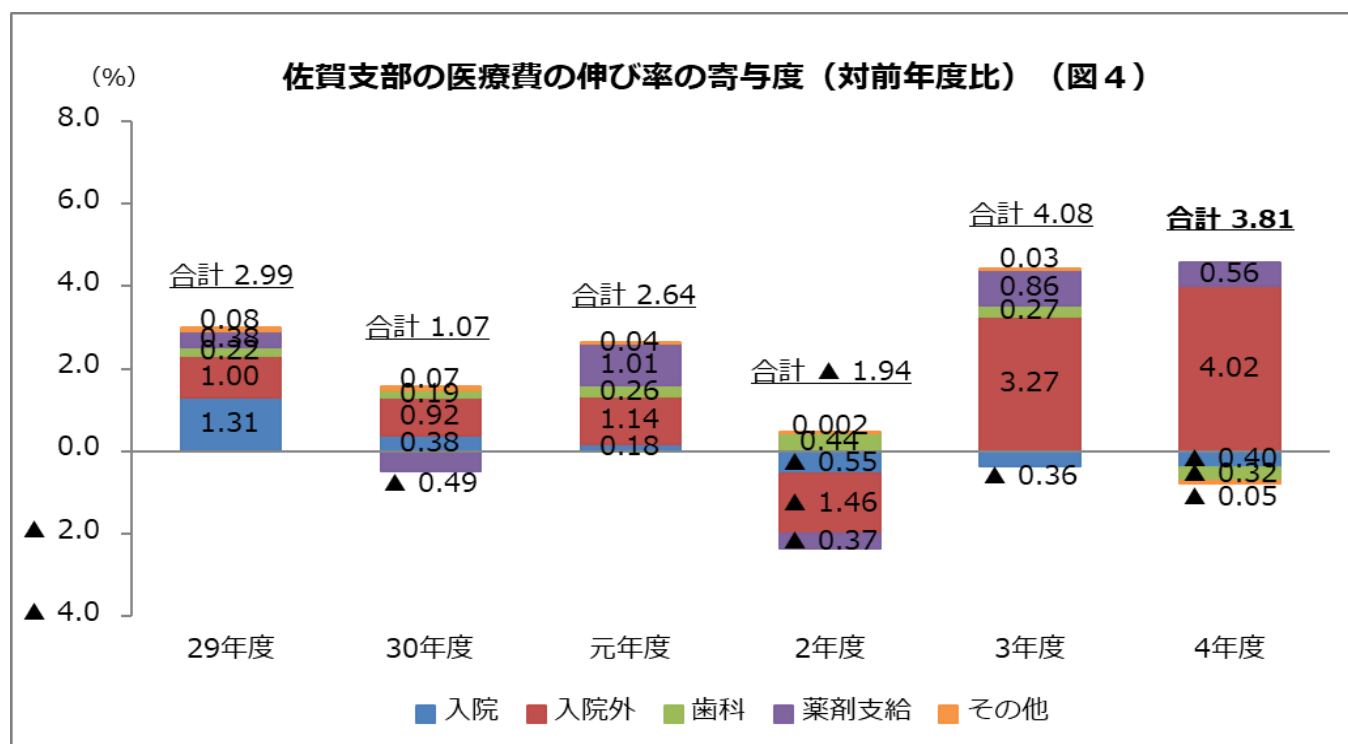
協会けんぽ月報（確定ベース）

■佐賀支部の医療費と医療費の伸び率の寄与度

令和4年度の佐賀支部の医療費は約667億円（前年度比＋約24億円、約3.8%の伸び）となった。特に、入院外医療費が約272億円（前年度比＋約26億円）で、伸び率の寄与度は4.02%だった。



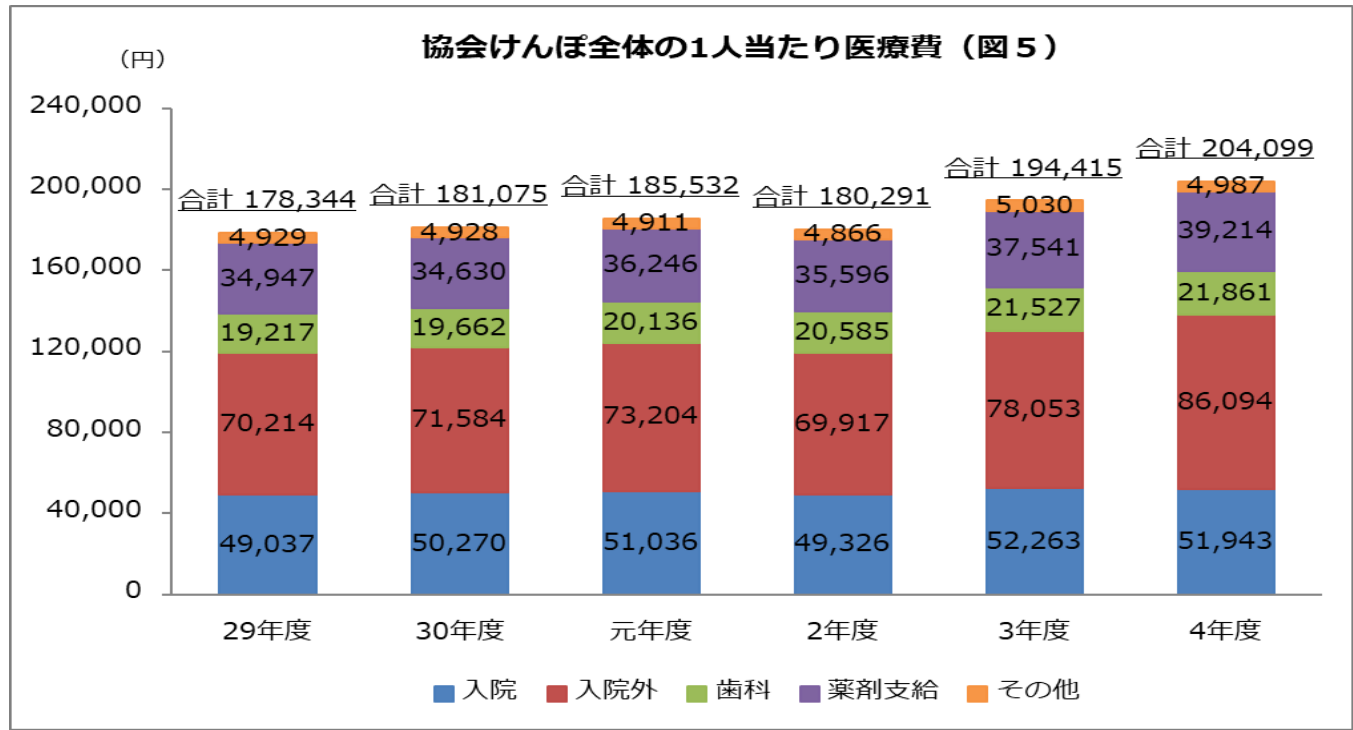
協会けんぽ月報（確定ベース）



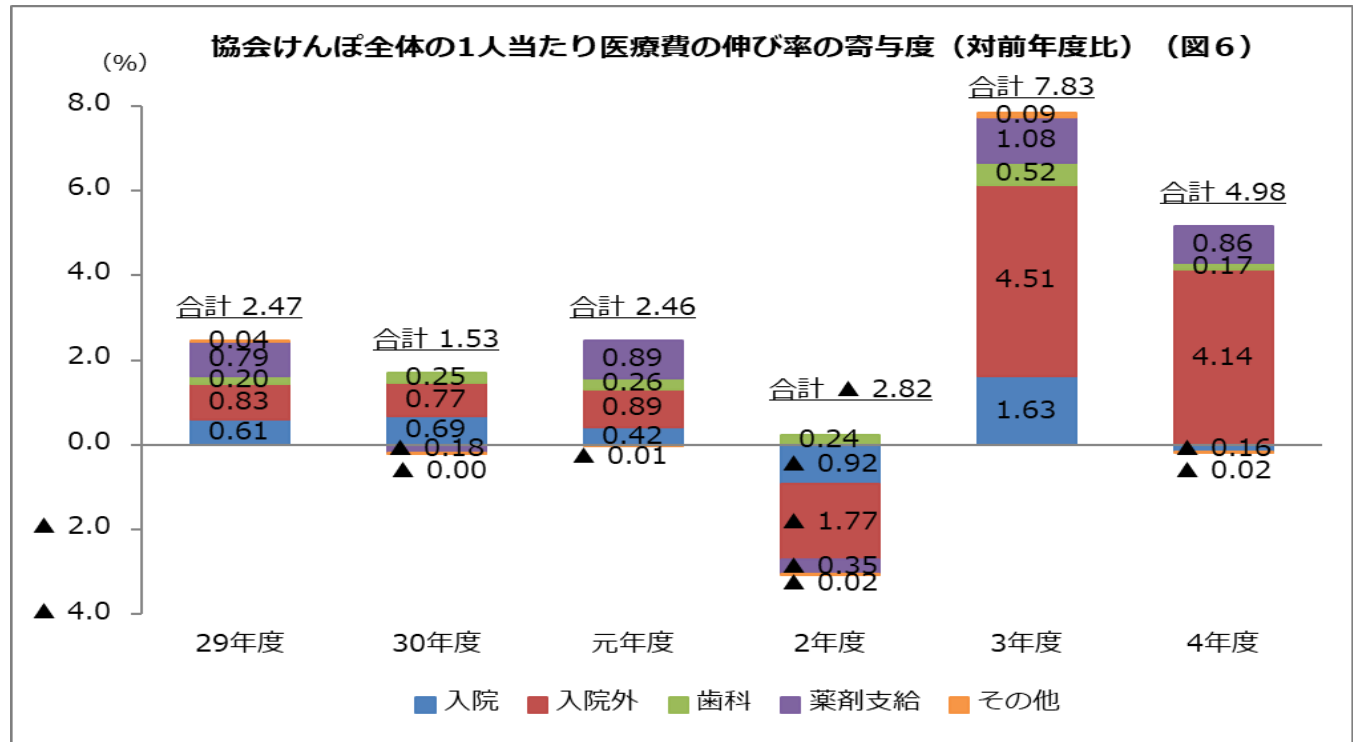
協会けんぽ月報（確定ベース）

■協会けんぽ全体の加入者 1人当たり医療費と 1人当たり医療費の伸び率の寄与度

令和 4 年度の協会けんぽ全体の加入者1人当たり医療費は204,099円（前年度比＋約9,600円、約 5 %の伸び）となった。特に、1人当たり入院外医療費が約86,000円（前年度比＋約 8,000円）で、伸び率の寄与度は4.14%だった。



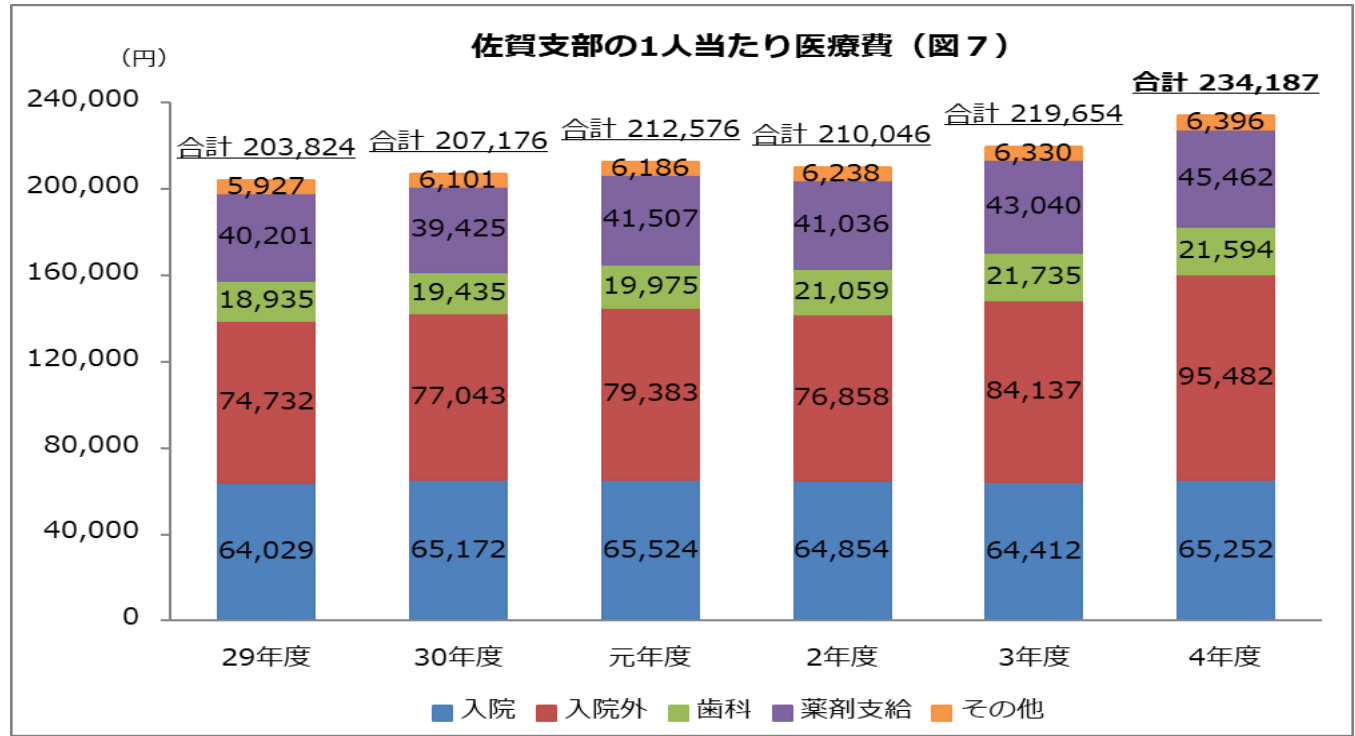
協会けんぽ月報（確定ベース）



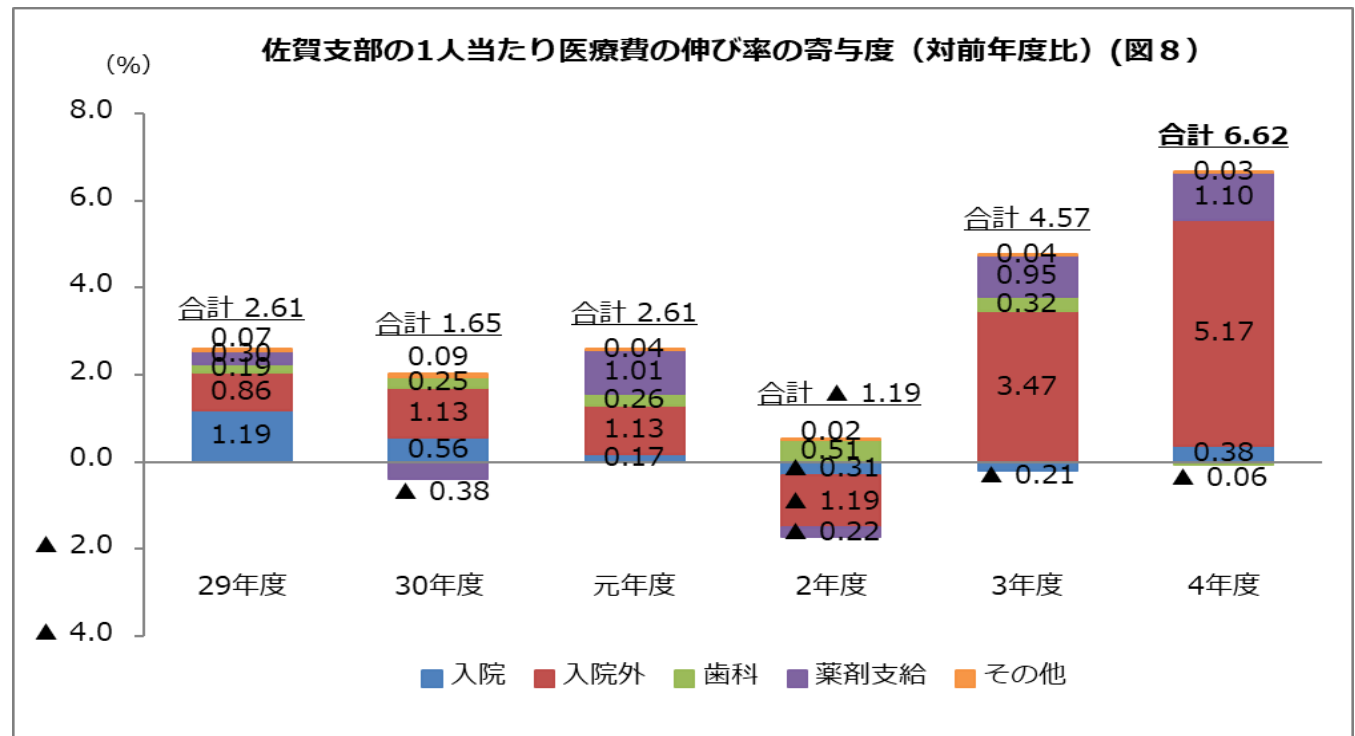
協会けんぽ月報（確定ベース）

■佐賀支部の加入者 1 人当たり医療費と 1 人当たり医療費の伸び率の寄与度

令和 4 年度の佐賀支部加入者1人当たり医療費（年齢調整なし）は234,187円（前年度比＋約14,000円、約6.6%の伸び）となった。特に、1人当たり入院外医療費が約95,000円（前年度比＋約11,000円）で、伸び率の寄与度は5.17%だった。



協会けんぽ月報（確定ベース）



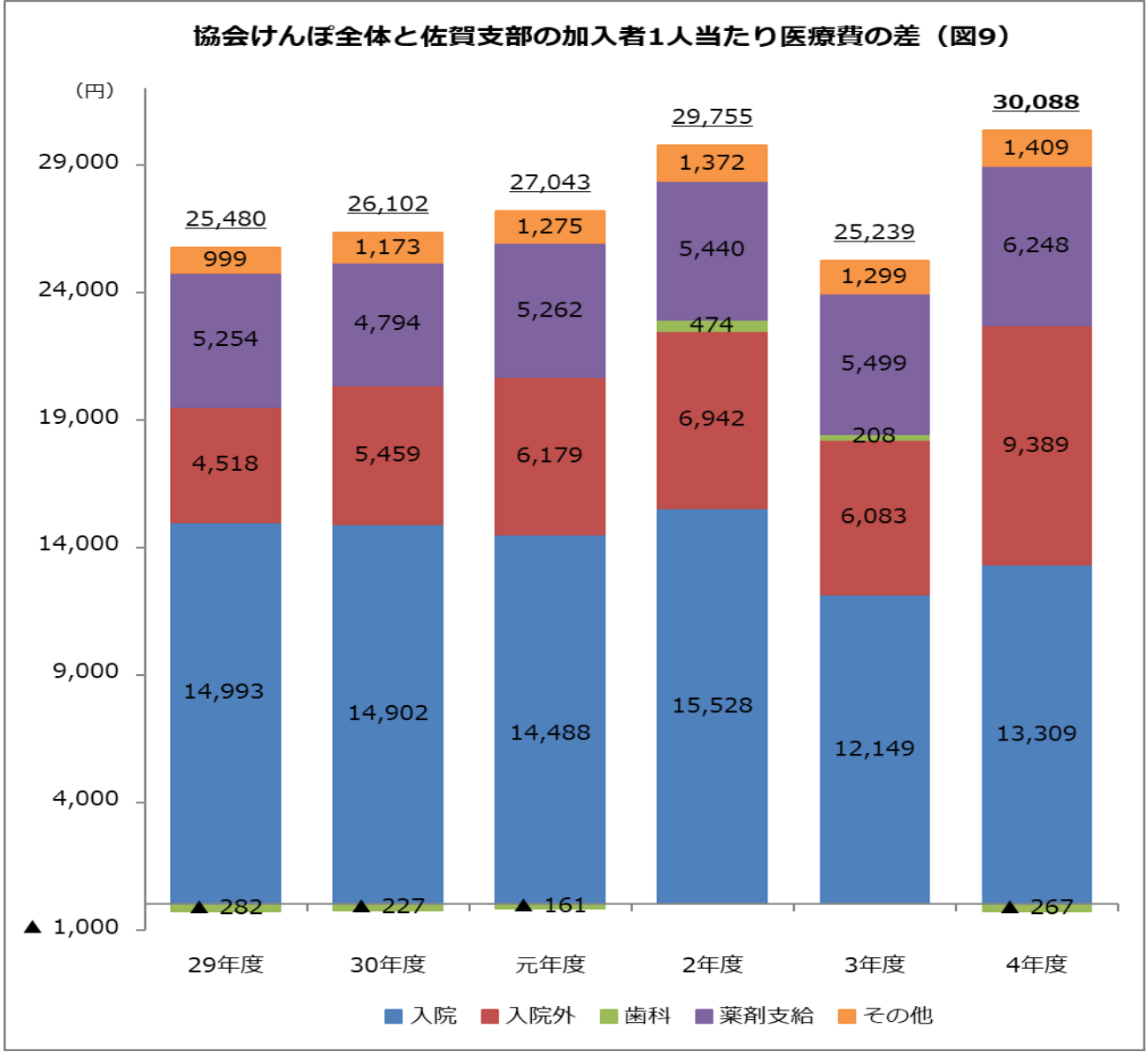
協会けんぽ月報（確定ベース）

■協会けんぽ全体と佐賀支部の加入者 1 人当たり医療費の差

協会けんぽ全体と佐賀支部の加入者1人当たり医療費（年齢調整なし）を比較すると、令和4年度は合計で約30,000円の差となった。
前年度比で、入院が約9%、入院外が約54%、薬剤支給が約14%の増加となった。

協会けんぽ全体と佐賀支部の加入者1人当たり医療費の差（円）

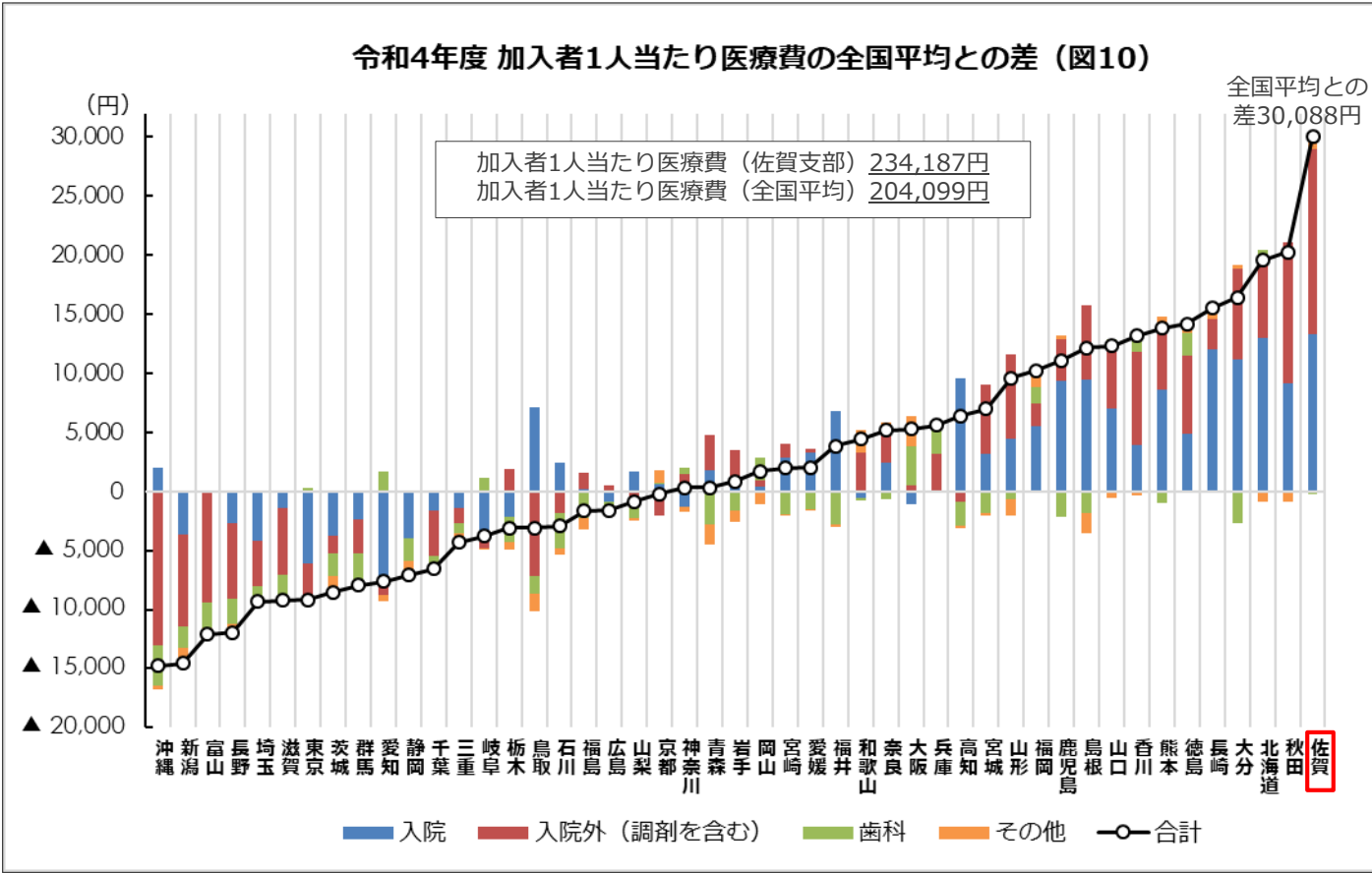
	入院	入院外	歯科	薬剤支給	その他	合計
29年度	14,993	4,518	▲ 282	5,254	999	25,480
30年度	14,902	5,459	▲ 227	4,794	1,173	26,102
元年度	14,488	6,179	▲ 161	5,262	1,275	27,043
2年度	15,528	6,942	474	5,440	1,372	29,755
3年度	12,149	6,083	208	5,499	1,299	25,239
4年度	13,309	9,389	▲ 267	6,248	1,409	30,088



協会けんぽ月報（確定ベース）

■協会けんぽ全体と各支部の加入者 1 人当たり医療費の差

8 ページの令和 4 年度加入者1人当たり医療費（年齢調整なし）の全国平均との差を、協会けんぽ各支部で比較すると、佐賀支部が最も高い。



協会けんぽ月報（確定ベース）

上記について診療種別（入院・入院外）で比較した場合も、佐賀支部が最も高い。
1人当たり入院医療費の全国との差が最も低い支部は愛知支部で、1人当たり入院外（調剤含む）医療費の差が最も低い支部は沖縄支部。

支部別・診療種別の令和4年度加入者1人当たり医療費の全国平均との差

※端数処理あり

入院		
順位	支部名	全国との差（円）
1	佐賀	13,309
2	北海道	12,974
3	長崎	11,971
4	大分	11,120
5	高知	9,523
47	愛知	▲ 7,225

※加入者1人当たり入院医療費
全国平均 51,943円
佐賀支部 65,252円

入院外（調剤含む）		
順位	支部名	全国との差（円）
1	佐賀	15,637
2	秋田	12,007
3	香川	7,924
4	大分	7,690
5	山形	7,129
47	沖縄	▲ 12,982

※加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費
全国平均 125,308円
佐賀支部 140,945円

■加入者1人当たり医療費（入院・入院外）の3要素分解 ①

9ページの加入者1人当たり医療費を、入院・入院外のそれぞれで3要素分解すると、佐賀支部は全国の支部と比較して入院・入院外それぞれで受診率と1件当たり日数は高い。

一方で、1日当たり医療費は全国平均より低く、順位も下位となっている。佐賀支部は、受診の傾向（頻度）は高い（多い）が、診療単価は低い特徴があると考えられる。

（3要素分解の説明については3ページに記載）

令和4年度加入者1人当たり
入院医療費の3要素分解

順位	支部名	受診率（件/千人）
1	大分	126
2	佐賀	120
3	長崎	118
4	鹿児島	113
5	熊本	113
47	東京	78
	全国	90

令和4年度加入者1人当たり入院外
（調剤含む）医療費の3要素分解

順位	支部名	受診率（件/千人）
1	佐賀	7,208
2	山形	7,194
3	熊本	7,055
4	和歌山	7,017
5	秋田	6,950
47	沖縄	5,727
	全国	6,437

順位	支部名	1件当たり日数（日）
1	秋田	10.6
2	佐賀	10.3
3	熊本	10.3
4	岩手	10.3
5	山口	10.2
47	愛知	8.5
	全国	9.2

順位	支部名	1件当たり日数（日）
1	佐賀	1.44
2	福岡	1.42
3	香川	1.41
4	大阪	1.40
5	愛知	1.40
47	新潟	1.30
	全国	1.37

順位	支部名	1日当たり医療費（円）
1	京都	69,120
2	東京	68,751
3	神奈川	68,254
4	大阪	68,128
5	愛知	66,024
47	熊本	52,121
	全国	62,361

※46位 佐賀 52,736円

順位	支部名	1日当たり医療費（円）
1	北海道	16,507
2	宮城	15,120
3	岩手	15,029
4	秋田	15,012
5	千葉	14,986
47	和歌山	13,276
	全国	14,199

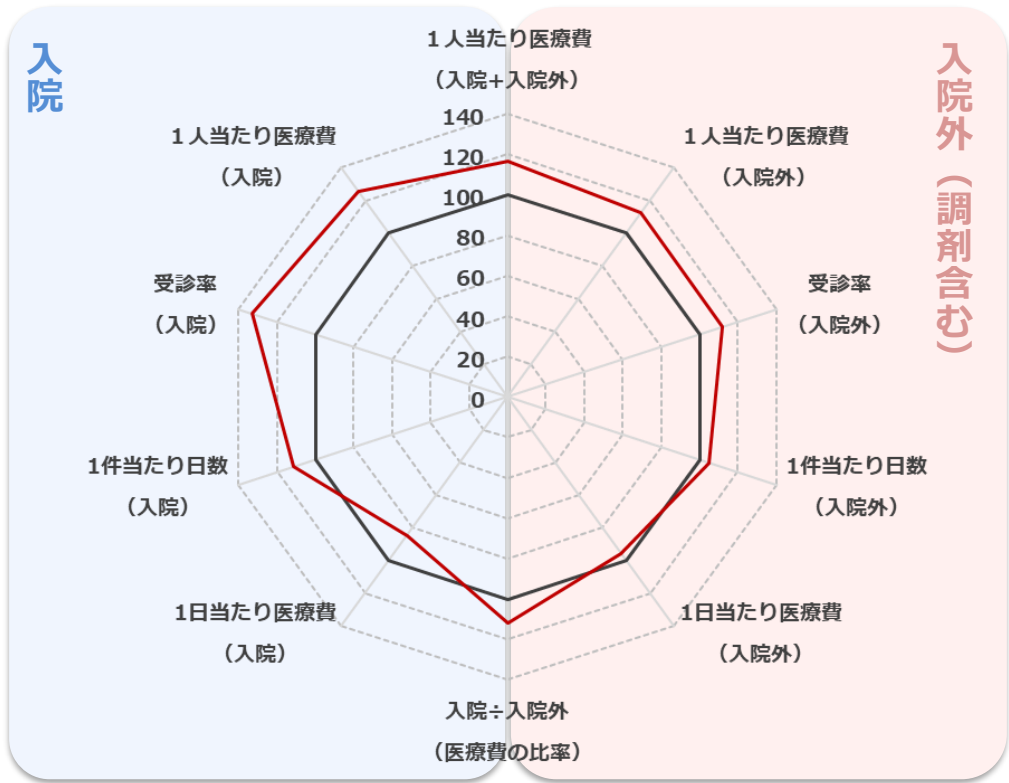
※43位 佐賀 13,575円

※協会けんぽ月報（確定ベース）。端数処理あり。

■ 加入者 1 人当たり医療費（入院・入院外）の 3 要素分解 ②

令和 4 年度の佐賀支部加入者1人当たり医療費の 3 要素分解について、全国平均を100としてレーダーチャートで比較すると、入院外医療費よりも入院医療費の方で乖離が大きい。

佐賀支部の令和 4 年度加入者1人当たり医療費に係る
レーダーチャート（全国を100とした場合）（図11）

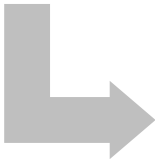


令和 4 年度の佐賀支部加入者1人当たり医療費の対前年度比伸び率は7.6%（入院0.4%、入院外7.2%）となった。全国の対前年度比伸び率は5.6%（入院-0.2%、入院外5.8%）であり、全国と比較しても対前年度比伸び率は高い。

佐賀支部の令和 4 年度加入者1人当たり医療費の 3 要素分解（対前年度比）

	1人当たり医療費 (入院+入院外)	入院			入院外（調剤含む）		
		受診率 (件/千人)	1件当たり日数 (日/件)	1日当たり医療費 (円/日)	受診率 (件/千人)	1件当たり日数 (日/件)	1日当たり医療費 (円/日)
令和 3 年度	191,589	122	10.5	50,218	6,711	1.47	12,892
令和 4 年度	206,197	120	10.3	52,736	7,208	1.44	13,575

7.6%の伸び

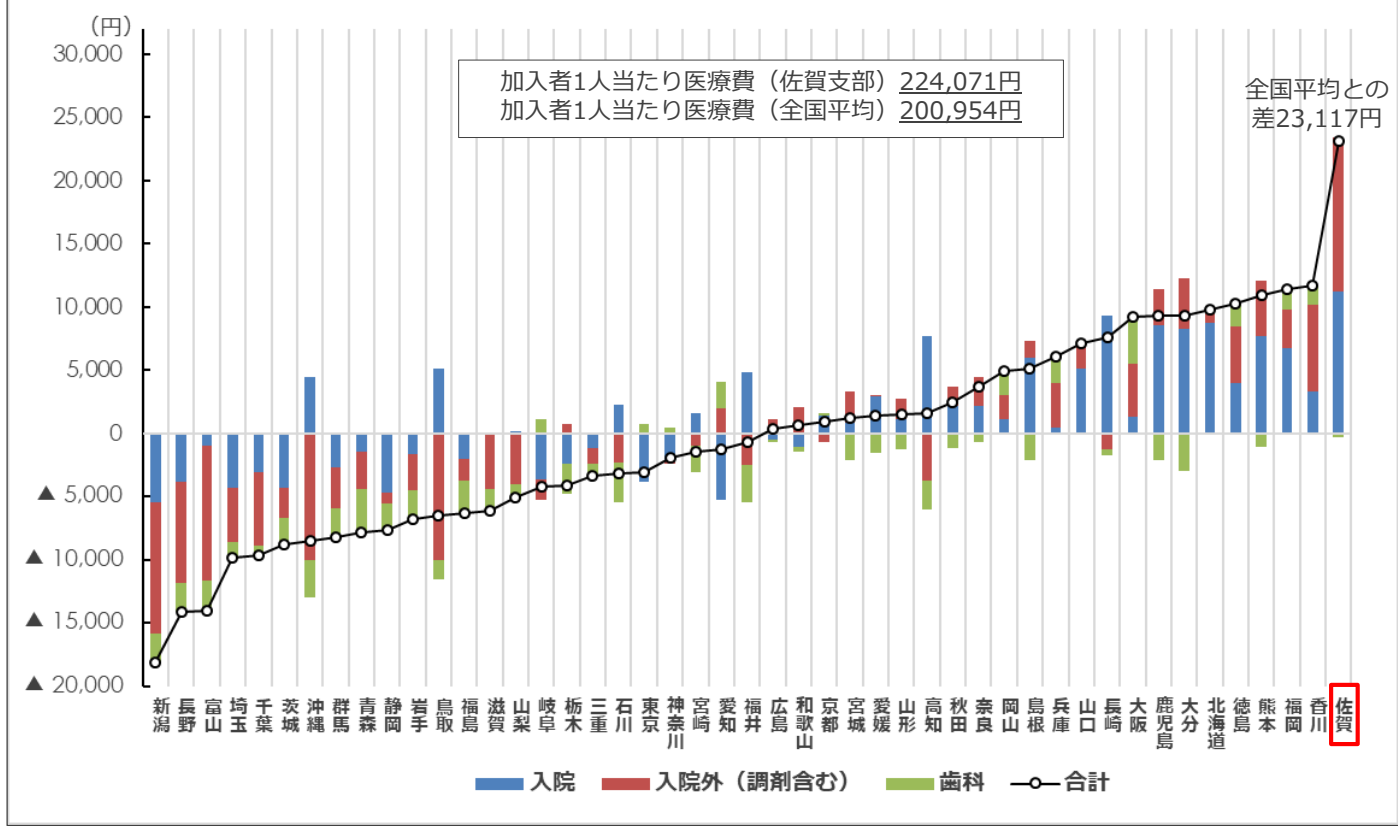


対前年度比伸び率の影響分	入院	入院外（調剤含む）
受診率	-0.5%	5.1%
1 件当たり日数	-0.7%	-1.4%
1日当たり医療費	1.7%	3.5%
1人当たり医療費	0.4%	7.2%

■協会けんぽ全体と各支部の加入者 1 人当たり医療費（年齢調整あり）の差

加入者の年齢構成割合が全国平均と同じと仮定して、令和 4 年度加入者 1 人当たり医療費の全国平均との差を各支部で比較すると、佐賀支部が最も高い。

令和4年度 加入者1人当たり医療費（年齢調整あり）の全国平均との差（図12）



協会けんぽ加入者基本情報、医療費基本情報（算定ベース）

上記について診療種別（入院・入院外）で比較した場合も、佐賀支部が最も高い。
年齢調整後の1人当たり入院医療費の全国との差が最も低い支部は新潟支部で、1人当たり入院外（調剤含む）医療費の差が最も低い支部は富山支部。

支部別・診療種別の令和4年度加入者 1 人当たり医療費（年齢調整あり）の全国平均との差

※端数処理あり

入院		
順位	支部名	全国との差（円）
1	佐賀	11,168
2	長崎	9,310
3	北海道	8,728
4	鹿児島	8,569
5	大分	8,280
47	新潟	▲ 5,482

※加入者1人当たり入院医療費
全国平均 53,181円
佐賀支部 64,349円

入院外（調剤含む）		
順位	支部名	全国との差（円）
1	佐賀	12,261
2	香川	6,850
3	徳島	4,506
4	熊本	4,316
5	大阪	4,190
47	富山	▲ 10,586

※加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費
全国平均 125,555円
佐賀支部 137,816円

令和 4 年度の佐賀支部加入者1人当たり入院医療費について、疾病大分類別で全国と比較すると「精神及び行動の障害」や「損傷、中毒及びその他の外因の影響」等の地域差が大きい。

※全国平均からの乖離率のグラフは次ページ図13

令和4年度 1人当たり入院医療費（円）	①	②	③	①－②	②－③
疾病大分類名	年齢調整前	年齢調整後	全国平均	年齢差	地域差
感染症及び寄生虫症	920	867	793	53	74
新生物	14,534	13,971	12,545	562	1,426
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	647	628	435	19	194
内分泌、栄養及び代謝疾患	1,311	1,248	1,059	63	189
精神及び行動の障害	4,099	4,081	1,861	18	2,220
神経系の疾患	2,999	2,892	2,337	107	555
眼及び付属器の疾患	1,018	970	914	48	57
耳及び乳様突起の疾患	295	287	257	8	30
循環器系の疾患	10,727	10,183	9,894	544	289
呼吸器系の疾患	2,550	2,422	1,982	128	440
消化器系の疾患	4,642	4,543	3,829	100	714
皮膚及び皮下組織の疾患	407	398	345	9	53
筋骨格系及び結合組織の疾患	5,800	5,507	4,360	293	1,147
腎尿路生殖器系の疾患	2,512	2,464	2,009	48	454
妊娠、分娩及び産じょく	2,185	2,353	2,047	▲ 167	306
周産期に発生した病態	1,700	1,510	1,777	190	▲ 266
先天奇形、変形及び染色体異常	1,717	1,560	1,317	157	243
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	335	319	318	15	2
損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,124	5,887	3,837	237	2,050
特殊目的用コード	1,968	1,964	1,093	4	871
不明	313	295	174	18	121
合計	66,801	64,349	53,181	2,452	11,168

協会けんぽ加入者基本情報、医療費基本情報（算定ベース）

疾病大分類について

社会保険表章用疾病分類に基づき20の分類にまとめたもの。

社会保険表章用疾病分類 分類項目に含まれる主な疾患

- ◆新生物
胃の悪性新生物＜腫瘍＞、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞、直腸の悪性新生物＜腫瘍＞、肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞、気管・肺の悪性新生物＜腫瘍＞、乳房の悪性新生物＜腫瘍＞、子宮の悪性新生物＜腫瘍＞、悪性リンパ腫、白血病、その他の悪性新生物＜腫瘍＞、良性新生物＜腫瘍＞
- ◆精神及び行動の障害
血管性及び詳細不明の認知症、精神作用物質使用による精神障害、統合失調症及び妄想性障害、気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）、神経症性障害・ストレス関連障害及び身体表現性障害、知的障害、その他の精神及び行動の障害
- ◆損傷、中毒及びその他の外因の影響
骨折、頭蓋内損傷及び内臓の損傷、熱傷及び腐食、中毒、その他の損傷及びその他の外因の影響

令和4年度の佐賀支部加入者1人当たり入院医療費の全国平均からの乖離率（疾病大分類別）（図13）

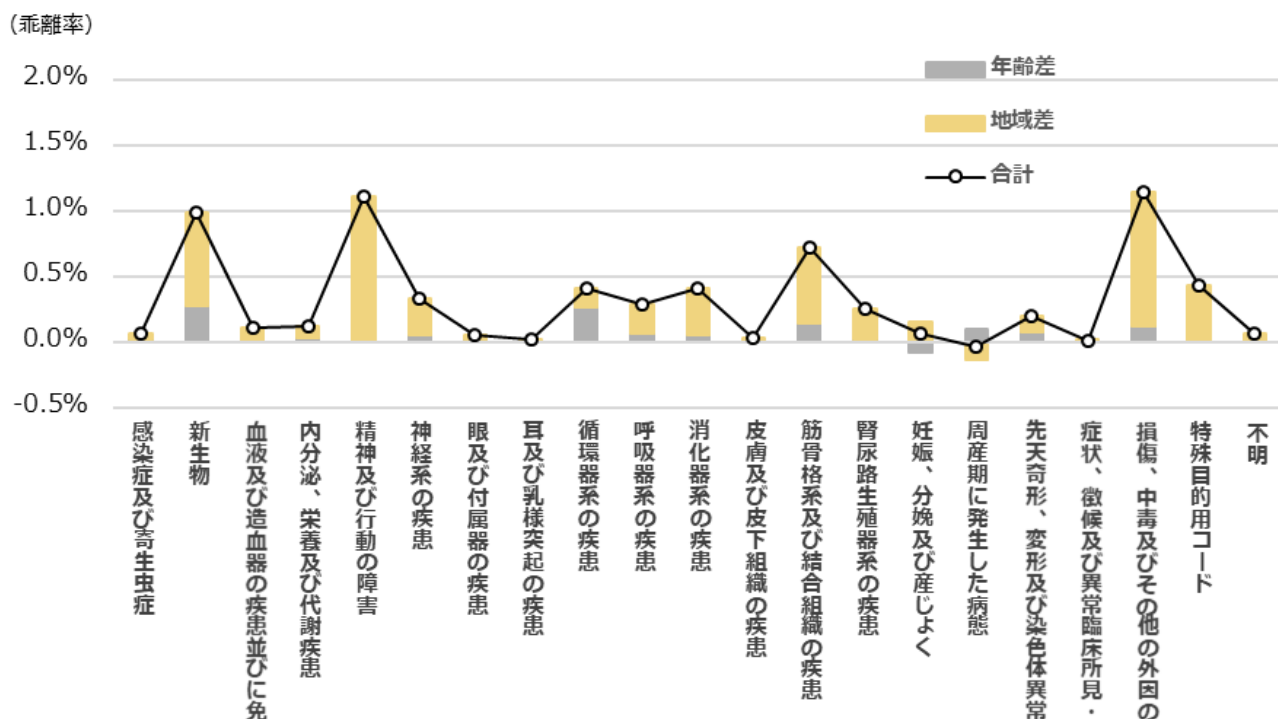
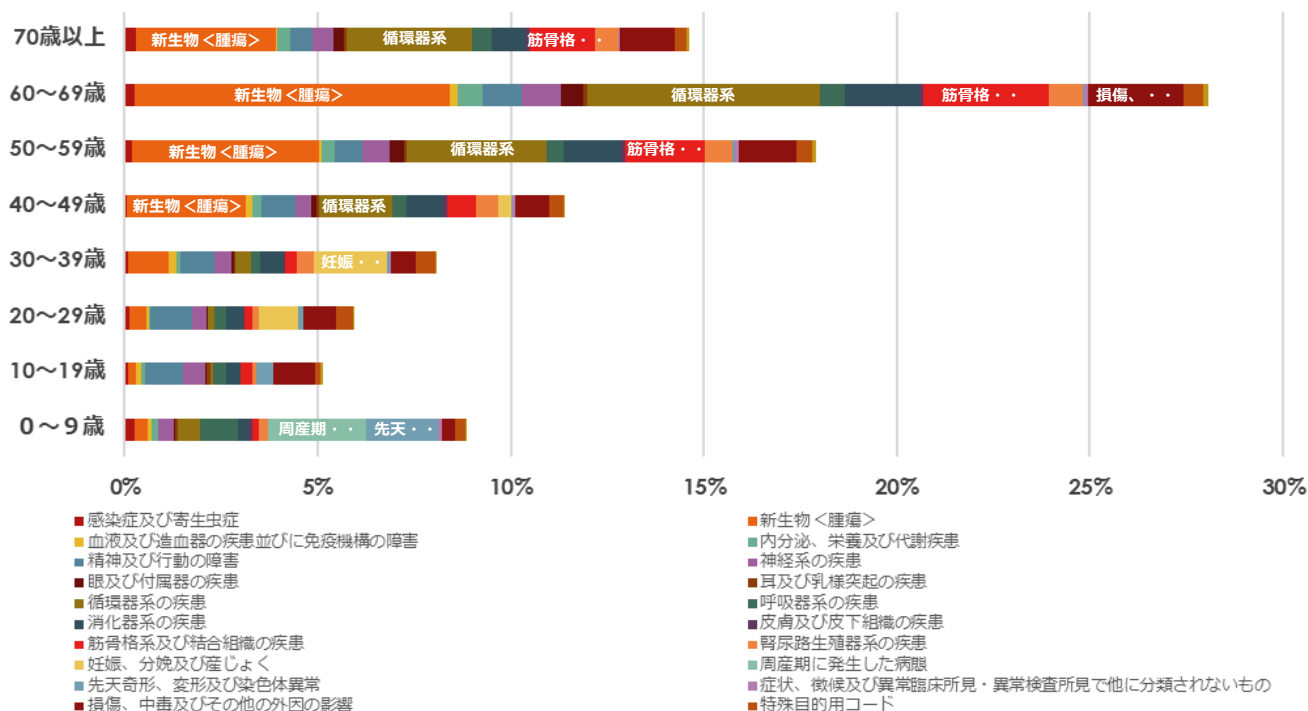


図14の佐賀支部加入者1人当たり入院医療費の疾病大分類別・年齢階級別の寄与度に関して、**40代以上**の『新生物＜腫瘍＞』や『循環器系』が高い。『循環器系』は男性の「その他の心疾患」・「虚血性心疾患」が特に高い。また、**50代～70代**の『筋骨格系』の「関節症」や『損傷、中毒系』の「骨折」・「その他の損傷及びその他の外因の影響」等も高い。

令和4年度の佐賀支部加入者1人当たり入院医療費の寄与度（疾病大分類別・年齢階級別）（図14）



令和 4 年度の佐賀支部加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費について、疾病大分類別で全国と比較すると「内分泌、栄養及び代謝疾患」・「循環器系」・「呼吸器系」等の地域差が大きい。※全国平均からの乖離率のグラフは次ページ図15

令和4年度 1人当たり入院外（調剤含む）医療費（円）	①	②	③	①－②	②－③
疾病大分類名	年齢調整前	年齢調整後	全国平均	年齢差	地域差
感染症及び寄生虫症	5,437	5,369	3,946	68	1,423
新生物	13,720	13,255	13,079	465	176
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,880	2,982	2,236	▲ 102	745
内分泌、栄養及び代謝疾患	17,481	17,030	13,739	452	3,291
精神及び行動の障害	6,369	6,402	5,771	▲ 34	631
神経系の疾患	4,118	4,144	4,310	▲ 26	▲ 166
眼及び付属器の疾患	5,553	5,295	5,357	258	▲ 63
耳及び乳様突起の疾患	1,382	1,340	1,285	43	54
循環器系の疾患	16,574	15,764	13,438	810	2,325
呼吸器系の疾患	18,746	17,940	15,715	805	2,225
消化器系の疾患	7,550	7,615	7,640	▲ 65	▲ 26
皮膚及び皮下組織の疾患	7,460	7,346	7,220	113	126
筋骨格系及び結合組織の疾患	9,847	9,623	9,219	224	404
腎尿路生殖器系の疾患	8,365	8,321	8,463	44	▲ 141
妊娠、分娩及び産じょく	225	242	253	▲ 17	▲ 11
周産期に発生した病態	269	240	331	29	▲ 91
先天奇形、変形及び染色体異常	925	882	921	42	▲ 39
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,294	2,262	2,747	31	▲ 484
損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,833	3,666	3,011	167	655
特殊目的用コード	7,071	7,024	5,824	47	1,201
不明	1,092	1,074	1,048	18	26
合計	141,188	137,816	125,555	3,373	12,261

協会けんぽ加入者基本情報、医療費基本情報（算定ベース）

疾病大分類について

社会保険表章用疾病分類に基づき20の分類にまとめたもの。

社会保険表章用疾病分類 分類項目に含まれる主な疾患

◆内分泌、栄養及び代謝疾患
甲状腺障害、糖尿病、脂質異常症、その他の内分泌・栄養及び代謝疾患

◆循環器系の疾患
高血圧性疾患、虚血性疾患、その他の心疾患、くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化（症）、その他の脳血管疾患、動脈硬化（症）、低血圧（症）、その他の循環器系の疾患

◆呼吸器系の疾患
急性鼻咽頭炎【かぜ】感冒、急性咽頭炎及び急性扁桃炎、その他の急性上気道感染症、肺炎、急性気管支炎及び急性細気管支炎、アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎、急性又は慢性と明示されない気管支炎、慢性閉塞性肺疾患、喘息、その他の呼吸器系の疾患

令和4年度の佐賀支部加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費の全国平均からの乖離率（疾病大分類別）（図15）

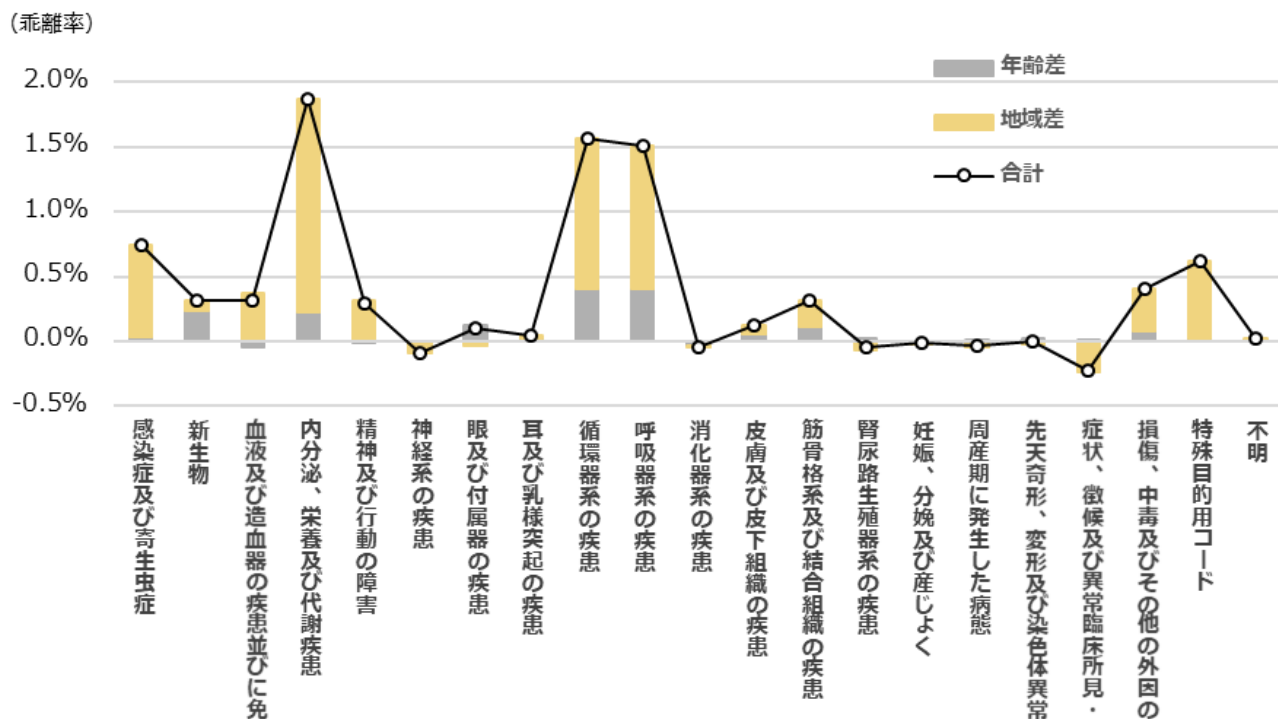
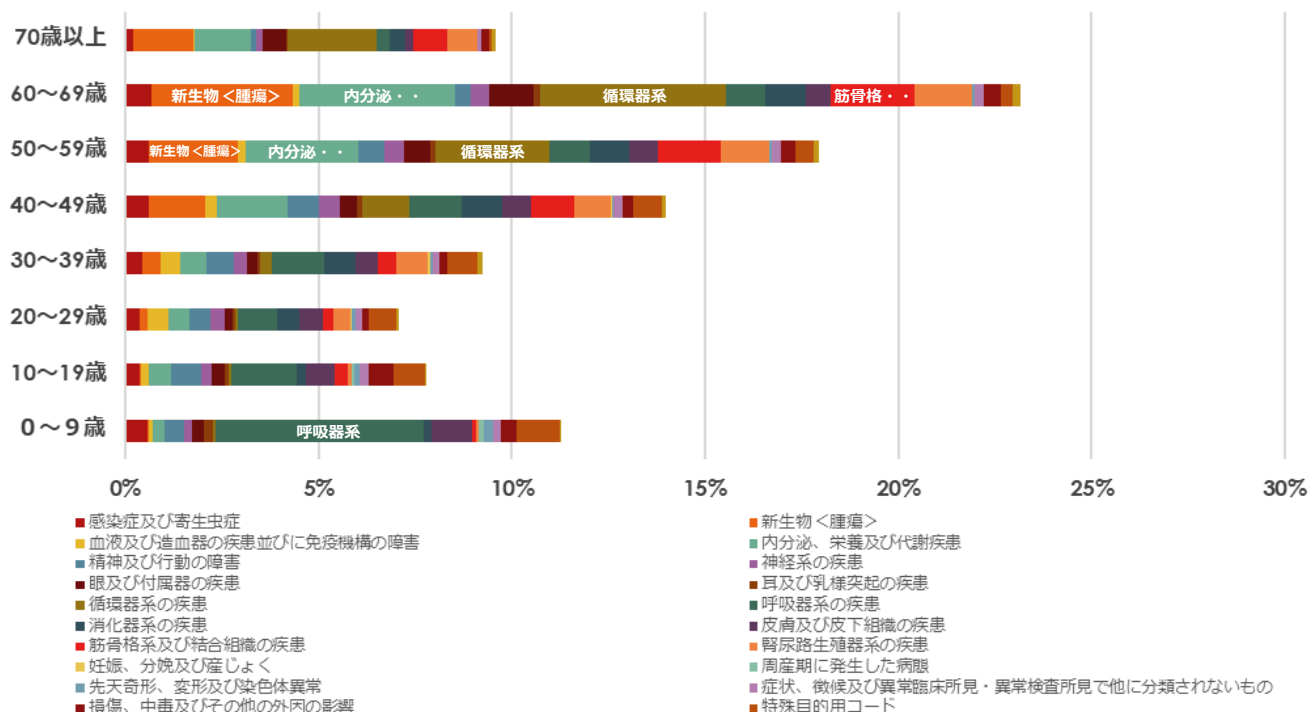


図16の佐賀支部加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費の疾病大分類別・年齢階級別の寄与度に関して、**40代以上**で『新生物＜腫瘍＞』や『内分泌系』や『循環器系』が高い。『内分泌系』の中では「糖尿病」等が高く、『循環器系』の中では「高血圧性疾患」等が高い。また、**50代・60代**の『筋骨格系』の「炎症性多発性関節障害」・「関節症」、**9歳以下**の『呼吸器系』の「アレルギー性鼻炎」・「急性気管支炎及び急性細気管支炎」等も高い。

令和4年度の佐賀支部加入者1人当たり入院外（調剤含む）医療費の寄与度（疾病大分類別・年齢階級別）（図16）



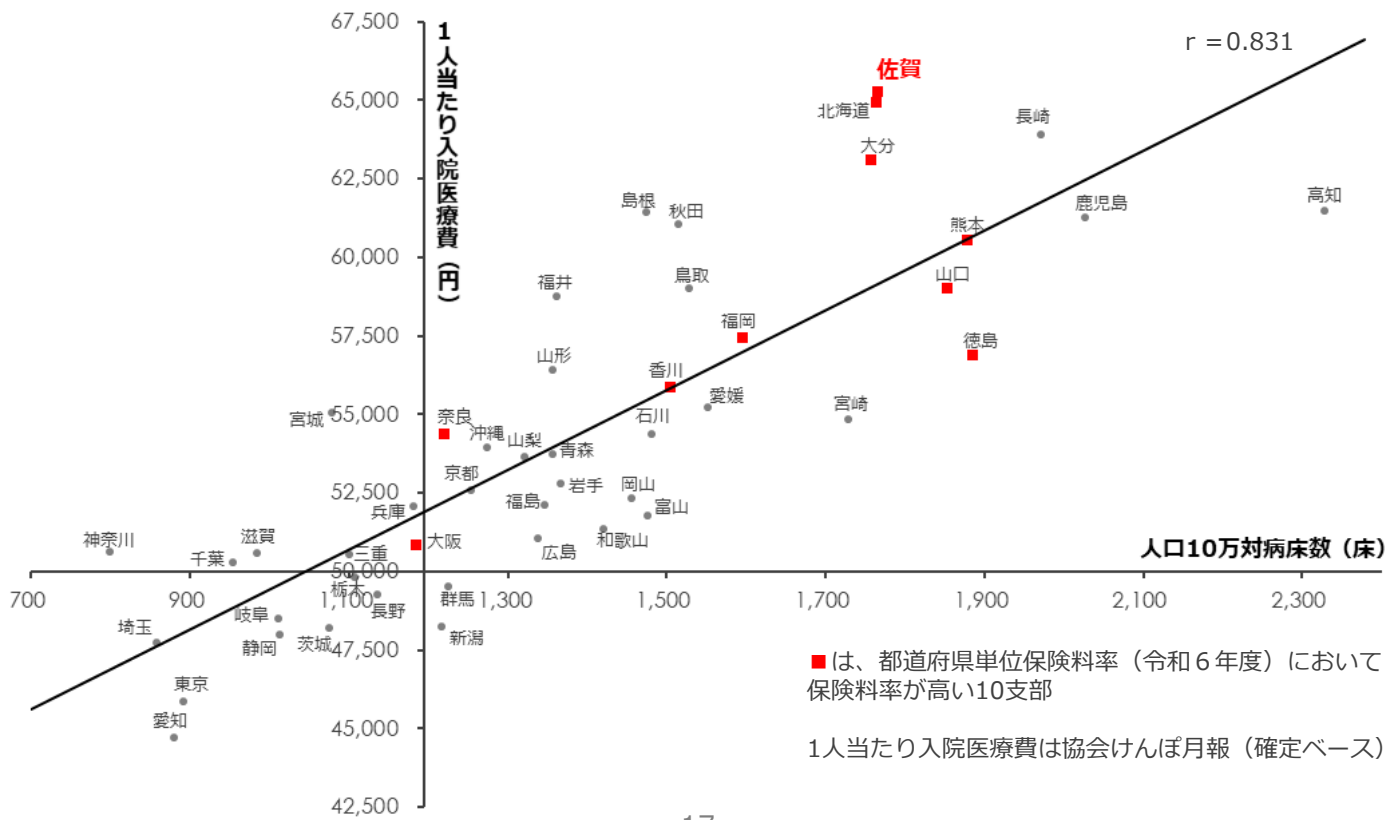
佐賀県の医療提供体制を人口10万人当たりで全国と比較すると、病院数・一般診療所数・病院病床数・一般診療所病床数・医師数はいずれも全国より多い。また、平均在院日数と病床利用率についても全国より多く（高く）、他県と比較しても上位となっている。

- 病 院 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するもの
- 一般診療所 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみは除く。）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの

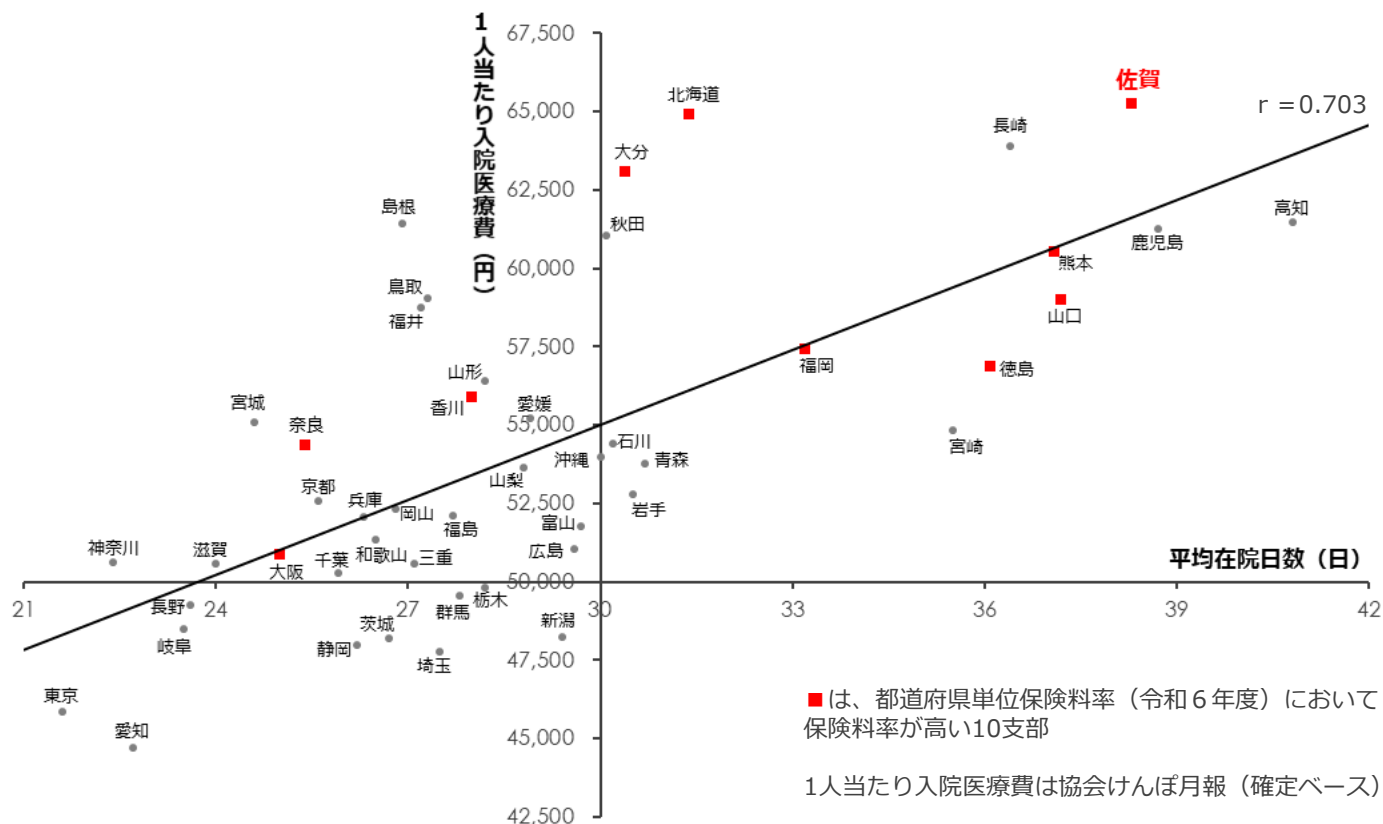
医療提供体制（佐賀県と全国の比較）

データ	項目	全国	佐賀	全国順位
厚生労働省 令和4年 医療施設調査	・病院数（軒）	8,156	96	-
	人口10万対病院数（軒/10万人）	6.5	12.0	6
	・一般診療所数（軒）	105,182	702	-
	人口10万対一般診療所数（軒/10万人）	84.2	87.6	19
	・病院病床数（床）	1,492,957	14,154	-
	人口10万対病院病床数（床/10万人）	1,194.9	1,767.0	7
	・一般診療所病床数（床）	80,436	2,001	-
	人口10万対一般診療所病床数（床/10万人）	64.4	249.8	3
厚生労働省 令和4年 病院報告	・平均在院日数（日）	27.3	38.3	3
	・病床利用率（%）	75.3	82	1
厚生労働省 令和4年 医師・歯科医師・薬剤師統計	・医師数（人）	343,275	2,430	-
	人口10万対医師数（人/10万人）	274.7	303.4	14

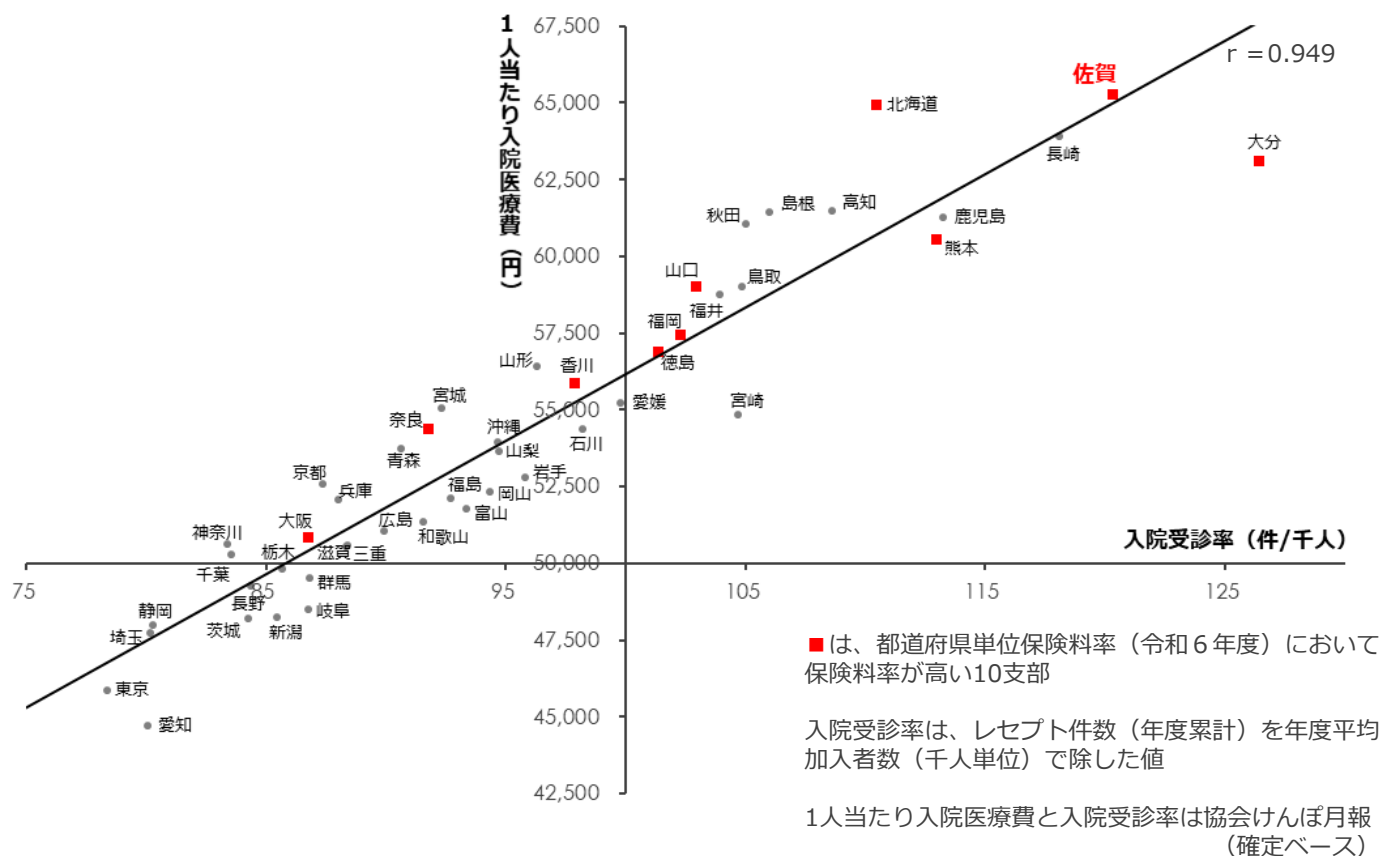
令和4年度の協会けんぽ加入者1人当たり入院医療費と人口10万対病院病床数（図17）



令和4年度の協会けんぽ加入者1人当たり入院医療費と平均在院日数（図18）



令和4年度の協会けんぽ加入者1人当たり入院医療費と入院受診率（図19）



二次医療圏 医療法の規定により都道府県において設定される区域（概ね広域市町村圏）で、主として一般の入院医療を提供する病院の病床の整備を図るべき区域



二次医療圏名	市町名	二次医療圏名	市町名
中部	佐賀市	北部	唐津市
	小城市		玄海町
	吉野ヶ里町	西部	伊万里市
	神埼市		有田町
	多久市	東部	みやき町
南部	嬉野市		基山町
	江北町		上峰町
	大町町		鳥栖市
	白石町		
	鹿島市		
	太良町		
	武雄市		

二次医療圏別・佐賀支部の年度平均加入者数 協会けんぽ郵便番号別加入者基本情報

	令和4年度		(参考) 令和3年度	
	人数	(構成割合)	人数	(構成割合)
中部	101,216	35.5%	104,479	35.7%
南部	50,939	17.9%	52,436	17.9%
北部	40,139	14.1%	41,336	14.1%
西部	24,656	8.7%	25,549	8.7%
東部	22,328	7.8%	22,657	7.7%
その他	45,533	16.0%	46,067	15.7%
佐賀支部	284,811	100.0%	292,524	100.0%

※その他は、県外または郵便番号不明

二次医療圏別・佐賀支部加入者1人当たり医療費と3要素分解

協会けんぽ郵便番号別医療費基本情報（算定ベース）
受診率は1,000人当たり件数。端数処理あり。

令和4年度の佐賀支部加入者1人当たり入院医療費は**西部**が最も高く、その他（県外等）が最も低い。
受診率は**西部や南部**が高く、1日当たり医療費は**中部**が最も高い。

入院	令和4年度				(参考) 令和3年度			
	1人当たり医療費(円)	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費(円)	1人当たり医療費(円)	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費(円)
中部	70,274	126	10	55,650	66,184	126	10	50,351
南部	68,052	132	10	50,428	68,661	132	10	50,248
北部	66,195	126	10	51,933	66,670	124	10	51,538
西部	73,062	135	11	48,877	73,270	142	11	47,852
東部	64,922	111	12	48,540	65,062	119	12	45,028
その他	55,745	101	10	54,285	55,958	103	10	52,975
佐賀支部	66,801	123	10	52,674	65,618	124	11	50,121

※その他は、県外または郵便番号不明

令和4年度の1人当たり入院外（調剤含む）医療費は**中部**が最も高く、その他（県外等）が最も低い。
受診率は**南部や中部**が高く、1日当たり医療費は**西部や北部**が高い。

入院外（調剤含む）	令和4年度				(参考) 令和3年度			
	1人当たり医療費(円)	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費(円)	1人当たり医療費(円)	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費(円)
中部	146,695	7,487	1.5	13,426	133,319	6,985	1.5	12,749
南部	143,064	7,529	1.4	13,355	127,965	6,969	1.5	12,660
北部	145,729	7,172	1.4	14,219	133,299	6,647	1.5	13,721
西部	143,103	7,080	1.4	14,248	127,635	6,561	1.4	13,504
東部	138,504	7,358	1.5	12,633	124,435	6,898	1.5	11,943
その他	123,127	6,447	1.4	13,483	109,330	5,969	1.4	12,769
佐賀支部	141,188	7,238	1.4	13,534	127,394	6,731	1.5	12,867

※その他は、県外または郵便番号不明

二次医療圏別・令和4年度協会けんぽ加入者の受診状況（割合）

協会けんぽ居住地受診地別医療費基本情報
佐賀県内居住の他支部加入者も含む

「入院レセプト」に関しては、中部医療圏に住む加入者のレセプトの約85%が同じ中部医療圏の医療機関から提出されており、他の二次医療圏への流出は少ないと考えられる。東部医療圏に住む加入者のレセプトの約50%は福岡県の医療機関から提出されている。

（医療機関所在地）

入院レセプト	中部	南部	北部	西部	東部	長崎県	福岡県	その他	合計	(件数)
中部	84.9%	3.7%	0.4%	0.2%	2.2%	0.4%	7.2%	1.1%	100.0%	16,024
南部	26.0%	63.2%	0.4%	1.9%	0.8%	3.0%	3.6%	1.0%	100.0%	8,008
北部	13.5%	1.0%	68.9%	0.8%	0.4%	0.5%	13.7%	1.2%	100.0%	6,311
西部	11.6%	24.5%	9.1%	38.5%	1.3%	8.0%	5.4%	1.5%	100.0%	4,053
東部	12.3%	0.4%	0.1%	0.1%	34.8%	0.2%	50.3%	1.8%	100.0%	5,162

（加入者居住地）

「入院外レセプト」に関しては、入院レセプトと比較すると、加入者居住地と医療機関所在地の二次医療圏が同じ場合の割合が高くなっており、他の二次医療圏への流出は少ない。

（医療機関所在地）

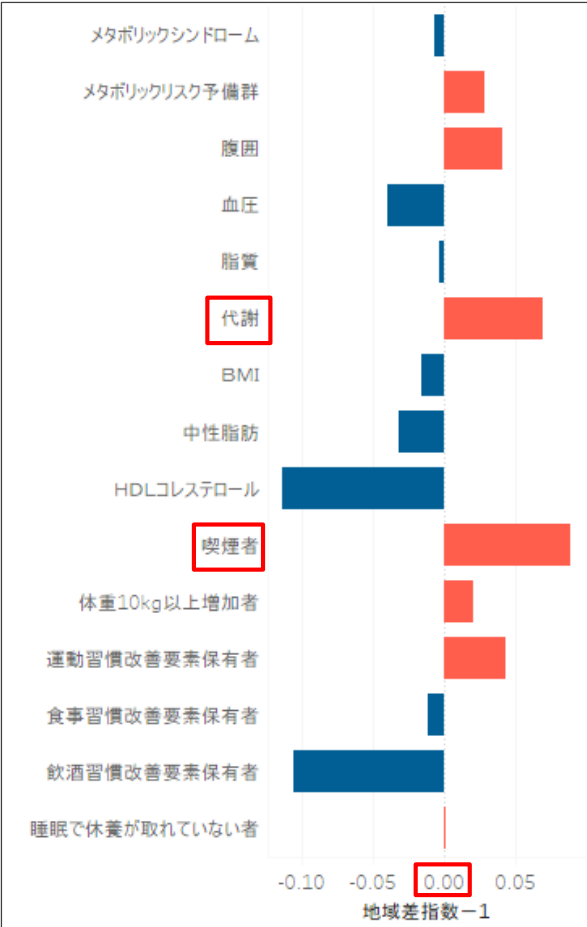
入院外レセプト	中部	南部	北部	西部	東部	長崎県	福岡県	その他	合計	(件数)
中部	90.2%	2.7%	0.3%	0.1%	2.0%	0.2%	3.6%	0.9%	100.0%	953,244
南部	10.6%	83.7%	0.2%	1.6%	0.2%	1.7%	1.3%	0.8%	100.0%	447,537
北部	4.2%	0.7%	88.4%	1.0%	0.1%	0.2%	4.5%	0.8%	100.0%	354,232
西部	3.8%	11.7%	3.7%	73.4%	0.1%	3.8%	1.7%	1.9%	100.0%	217,174
東部	9.4%	0.2%	0.1%	0.0%	67.9%	0.2%	21.2%	1.1%	100.0%	334,066

（加入者居住地）

佐賀支部の令和4年度健診結果及び問診結果の地域差指数－ 1

佐賀支部の令和4年度健診結果及び問診結果より、特に「代謝」と「喫煙者」は全国平均より高い水準にある。

地域差指数－ 1 について
年齢構成による違いの影響を除き、自支部の数値が全国平均と比べてどのくらい乖離しているかの地域差を表す指標。
0 より大きい数値であれば全国平均より高い水準にあり、0 より小さい数値であれば全国平均より低い水準にある。



協会けんぽの情報系システムより

健診データの項目		男性	女性	全体
代謝のリスク保有率	佐賀	22.5%	10.7%	17.2%
	全国	20.5%	9.2%	15.6%
喫煙者の割合	佐賀	44.4%	13.8%	30.8%
	全国	39.5%	13.7%	28.4%

令和4年度協会けんぽ健診データ※より

※集計対象データ
集計対象年度末に35歳以上75歳以下に達し、協会けんぽに1年間継続して加入した者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの（35～39歳の特定保健指導レベルは40歳以上の階層化の方法に準じて判定）。各項目は年齢調整前のデータ。

※代謝のリスク保有率
・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数

※喫煙者の割合
・喫煙あり
・分母は喫煙に関する回答のあるデータの総数

■市町別・佐賀支部の健診受診率

令和４年度の市町別の健診受診率は、上位３市町で伊万里市63.2%、白石町62.8%、有田町61.6%となった。前年比では、上峰町+6.1ポイント、神崎市+5.6ポイント、基山町+5.3ポイントの伸びとなった。（平均 受診率57.0%、前年比+2.7ポイント）

被保険者では、白石町で健診受診率72.4%と最も高く、前年比の伸びでは基山町が+6.4ポイントと最も高かった。（平均 受診率65.6%、前年比+2.8ポイント）

被扶養者では、有田町で健診受診率28.5%と最も高く、前年比の伸びでは上峰町が+5.9ポイントと最も高かった。（平均 受診率23.3%、前年比+0.8ポイント）

支部別市町村別比較表（令和４年度 健診受診率）

※数値の太字は、各項目の上位３市町

市町村名	全体		被保険者		被扶養者	
	受診率	前年比	受診率	前年比	受診率	前年比
佐賀市	57.7%	+2.5	66.4%	+2.6	24.0%	+0.3
小城市	57.2%	+3.3	65.9%	+3.6	26.4%	+0.1
吉野ヶ里町	58.8%	-1.8	68.4%	-2.9	23.7%	-0.2
神崎市	59.4%	+5.6	68.0%	+6.1	23.8%	+2.0
多久市	57.1%	+3.5	66.0%	+4.4	22.9%	-2.8
嬉野市	52.3%	+2.4	58.1%	+2.9	25.9%	-0.5
江北町	52.4%	+2.9	58.8%	+2.4	25.6%	+3.2
大町町	49.5%	+1.8	57.2%	+2.0	22.4%	+0.2
白石町	62.8%	+3.8	72.4%	+4.4	21.8%	-0.7
鹿島市	57.5%	+4.4	65.3%	+4.5	23.9%	+2.3
太良町	51.2%	+2.6	58.1%	+3.2	21.7%	-0.2
武雄市	53.8%	0	60.4%	-0.5	26.0%	+1.1
唐津市	53.4%	+3.8	62.9%	+3.7	16.1%	+1.9
玄海町	59.0%	+5.0	67.1%	+4.9	27.2%	+3.8
伊万里市	63.2%	+2.2	71.5%	+2.3	26.5%	-0.4
有田町	61.6%	-0.2	68.7%	-0.2	28.5%	-1.4
みやき町	57.2%	+2.9	65.1%	+2.2	26.8%	+3.5
基山町	60.6%	+5.3	71.5%	+6.4	25.7%	-0.1
上峰町	61.1%	+6.1	70.8%	+5.6	25.4%	+5.9
鳥栖市	56.0%	+1.9	65.0%	+1.4	22.5%	+2.3

【平均】

【57.0% 前年比+2.7ポイント】

【65.6% 前年比+2.8ポイント】

【23.3% 前年比+0.8ポイント】